

懐中電灯で星座の動きを再現？

伊万里市・西松浦郡地区 大坪小学校 山口浩史

1 素材の紹介

安くて手に入りやすい懐中電灯を使って星座を再現してみました。



【 写真1 】



【 写真2 】



【 写真3 】

2 関連する学年と単元

・3年「太陽の動きを調べよう」4年「星や月」6年「月と太陽」

3 素材についての説明

【写真1】のように、懐中電灯の前面に、星座の図を貼り付けます。光が漏れないように黒い色画用紙を利用したほうがいいです。

今回はオリオン座を準備しました。オリオン座の星の位置に穴をあけるだけでもいいのですが、教科書の星座の絵を利用すると雰囲気が出ます。

【写真2】は明かりを消した状態です。【写真2】は明かりをつけた状態です。壁に投影することはできませんでした。光が拡散しすぎてほとんど分かりません。できれば黒板に投影したかったのですが、光源を変えないと無理だと思います。

使い方として最初に考えていたのは、黒板に投影して、観察した星座の動きを児童に再現させるものでした。これまでは、星座カードを複数用意して、貼り付けさせて説明させることが多かったのですが、なんとか動きを再現させられないかと思いついた方法です。残念ながら、光が拡散してしまい黒板には投影できませんでした。その代わりに、他の児童に向けて星座の動きを見せることはできるので、教師の再現実験には使えるのではないのでしょうか。光源を代えることで黒板にも投影できるようになるかもしれません。